



学校法人 小林学園 本庄東高等学校附属中学校

# きりぐるま

第46号

## 附属中開校十周年によせて

記念式典式辞より

理事長・学校長 小林 玉枝



開校十周年という節目の年を、全校生徒の皆さんと祝うことができました。とても嬉しく思います。そして、これまでの道のりを支えて下さった皆さまにも、心より感謝を致しております。

さて、平成十八年の開校当初から今日までの間には、校地が拡張されサブグラウンドやテニスコートなどが増設されました。また行事や学習内容なども、一年毎の反省を踏まえて細かな点が改善されていきます。こうした変革が行いつつ、十年の歳月をかけて附属中学校のスタイルが形作られてきました。

一方で、開校以来、変わっていないものもあります。調べて考え、それをまとめて発表する学びの流れです。教科の学習で得た知識を、自ら考える知識に変えていく学習の形が定着しています。

また、全員が一致団結して物事に取り組むという姿勢も変わりません。生徒も先生方も常に心をついにし、どんなことにも真剣に向き合い協力して取り組むのが、一期生からの伝統になっていきます。

よき伝統は守り、改革すべきことは改革して、生徒の皆さんとともに、さらに魅力的な附属中学校にしていきたいと思っております。この十周年を記念して、テニスコート前に時計塔を設置しました。この時計が、未来に向けた附属中学校の新たな時を刻み続けてくれることと思います。

十年の積み重ねが礎となり、次の発展に繋がることを祈念して式辞と致します。

# 祝 附属中開校十周年

十一月十九日、開校十周年記念式典を挙行了。生徒たちは、先輩たちがこの十年間築いてきた良い伝統の重みを、改めて実感した様子であった。

私が思う附属中の一番良い所は、「素晴らしい仲間や先生方に出会えること」です。勉強や部活動で切磋琢磨しあえる仲間や、いつでも私たちを支えてくれる先生方など、私の周りには

## 十周年記念式典

十一月十九日、開校十周年記念式典を挙行了。生徒たちは、先輩たちがこの十年間築いてきた良い伝統の重みを、改めて実感した様子であった。

私が思う附属中の一番良い所は、「素晴らしい仲間や先生方に出会えること」です。勉強や部活動で切磋琢磨しあえる仲間や、いつでも私たちを支えてくれる先生方など、私の周りには

私が思う附属中の一番良い所は、「素晴らしい仲間や先生方に出会えること」です。勉強や部活動で切磋琢磨しあえる仲間や、いつでも私たちを支えてくれる先生方など、私の周りには

## 編年史

- ▼平成十七年 第一回学校説明会 校地内覧会
- ▼平成十八年 附属中学校開校 附属中学校入学式
- ▼平成十九年 自然観察園完成
- ▼平成二十年 テニスコート新設
- ▼平成二十二年 校地拡張
- ▼平成二十三年 一期生卒業
- ▼平成二十七年 テニスコート増設
- 十周年記念時計塔完成
- 十周年記念式典挙行

## 十年間の歩み

多感な時期を過ぎ、子供たちに、落ち着いた環境の中で教育を受けさせたい。そうした要望に応えるべく、平成十八年四月、本庄東高等学校附属中学校は開校した。

中学校の三年間は義務教育の仕上げであり、人として大きく成長する時期である。附属中では、六年間の一貫教育で多くの時間を確保し、学力はもろろん、基本的な生活習慣を確立させるべく、細やかな指導を行なった。また、学校行事や校外研修などによってさまざまな体験を重ね、「考える力」を育ててきた。

# 体育祭



十月二四日、第十回体育祭を行なった。今年度は全学年が四クラスとなり、過去最大規模の実施であった。激闘を終えた生徒たちの声を聞いた。

私が体育祭で学んだことは、「最後まで諦めず全力でやり抜くこと」です。私は昔から難しいことはすぐ諦めてしまいう性格でした。出場した長縄も、他クラスがスムーズに跳べているのに、私たちは息を合わせることで一杯でした。「諦めた方が良いのでは」と心の中で思ったこともありましたが、でも本番では、全員の思いが重なり、クラスの最高記録を達成できました。他の競技も全力でやり抜き、学年二位を獲得できました。諦めなくて良かったと心から思いました。今回学んだことを活かして、今後の学習へ意欲を高めたようだ。

印象に残っている展示の一つが、大森式地震計です。理科の授業で大森公式について学習したばかりなのに、実際に見る事が出来て嬉しかったのです。もう一つ印象に残っているのが、博物館に入っ

## 一年生校外研修(科博)

十一月六日、上野の国立科学博物館へ校外研修に行きました。生徒は多くの展示物を見て今までの授業との関連を見つめ、今後の学習への意欲を高めたようだ。

印象に残っている展示の一つが、大森式地震計です。理科の授業で大森公式について学習したばかりなのに、実際に見る事が出来て嬉しかったのです。もう一つ印象に残っているのが、博物館に入っ

博物館に入っ。特に、中国で発見された南丹隕石は体積のわりに重くて、みかけによらないのだなと驚きました。

吹き抜けを使



かして、すぐ諦める自分から、最後まで全力でやり抜く自分に変りたいです。(小野花)

中学校生活最後の体育祭は、優勝こそできませんでしたが、とてもよい一日となりました。出場した二人三脚は、二年連続で一位をとっていたので、とても自信がありました。今年のパートナーとも息がぴったりで、大差をつけて勝つことができました。クラス全体の練習では、何度もけんかをしました。しかし、クラスはそのたびに団結していったと思います。当日は、一人ひとりが手を抜かず、お互いを支え合いながら戦うことができました。それは、厳しい練習を乗り越え、強い団結力を持った「三年チーム」だったか

結果	
総合優勝	2組
学年別優勝	
1学年	2組
2学年	2組
3学年	1組

## 教育講演会

十一月十一日、演出家の宮本亜門氏に本校いただき、中高合同で教育講演会を行なった。互いの個性を認め合う心の大切さを学んだ。

今回の講演会で私は「人はそれぞれ感じ方が違う。それが個性。互いに認めていこう」ということを学びました。私は自分の考えが他の人と違うことを恐れて、考えをなかなか発言できませんでしたが、しかし自分の考えを発言しなければ、自分の個性を認めてくれる人を見つけないことは出来ません。また、自分自身が個性を認める人になるためには、まず人の意見に耳を傾けることが必要だと思いました。私は今後、自分の個性を認められる人を見つけ、自分が人の個性を認められる人になりたいです。(坂野愛奈)



## 税の作文

- 埼玉県納税貯蓄組合 総連合会優秀賞
- 坂野愛奈 本庄税務署長賞
- 黒瀬愛佳 本庄児玉地区租税教育推進協議会長賞
- 松本奈々 本庄青色申告会長賞
- 植竹萌人 本庄間税会長賞
- 宇野さんり 関東甲信越税理士会 本庄支部長賞
- 今泉光翔 本庄税務署管内納税貯蓄組合連合会長賞
- 山田彩香 菅原千聖 田中典行 岡部葵衣 山岸優太 田宮晋吾

